

令和7年度 岡山県ゴールドプラン 岡山県U-14クラブチャンピオンシップ女子バレー大会 「競技・審判上の確認」及び「会場使用上の注意」

1. 競技規則について

- (1) 本大会は、2025年度公益財団法人日本バレー協会6人制競技規則により実施する。
ただし、ネットの高さは2m15cmとする。また、すべての試合を3セットマッチとし、
1・2setは25点制（デュースあり）、3set目は15点制（デュース）とする。
なお、大会使用球はミカサ4号球（V400W）とする。
- (2) トーナメント戦とする。ヤング岡山県予選会のベスト4チーム及び、岡山県中体連夏季総合体育大会のベスト4チームをシード対象チームとする。
ただし、シードは4チームまでとし、優先順位は以下の通りとする。優先順位が同等で5チームとなる場合は、該当チームで抽選とする。

| | |
|------------------|---------------|
| ①ヤング岡山県予選 優勝・準優勝 | ②岡山県総体 優勝・準優勝 |
| ③ヤング岡山県予選 ベスト4 | ④岡山県総体 ベスト4 |

①②に該当するチームが2チーム以内の場合は、1・2シードの位置に該当チームが入ることとし、
①の上位チームを第1シードとする。

①②に該当するチームが3チーム以上の場合は、シード枠もフリー抽選とする。

[今年度女子対象チーム] 井原クラブ・アリアーレ岡山・ABC・フェニーチェ備南VBC

2. チーム構成について

- (1) チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各1名、登録選手18名の計21名とし、試合ごとに14名の選手（リベロ2名を含む）をエントリーする（小学生のみの出場はできない）。尚、エントリーシートは、プロトコール5分前までに大会本部へ提出すること。
※試合ごとのエントリー変更がないチームは、受付時にその日の最大試合数分を提出してもよい。
- (2) 大会申込書に記載された、監督・コーチ・マネージャー・登録選手の変更は、チーム受付時にエントリー変更用紙に記入し提出することで認められる。変更がない場合でもエントリー変更用紙は提出するものとし、提出後の変更は認められない。
- (3) コーチングスタッフ（監督・コーチ）のうち1名は、公益財団法人日本スポーツ協会指導者資格（コーチ1以上）を有しているものとする。尚、有資格者は、試合中、公益財団法人日本スポーツ協会指導者登録証を準備し、常に身につけておくこととする。
(カードレスの登録証を選択された方は、JSPOマイページからご準備ください。)
※2026年度からは、監督はコーチ1以上の有資格者でなければならない。

3. 競技参加者について

- (1) 監督・コーチ・マネージャーのいずれかは責任のとれる成人とし、それぞれ左胸部にマークをつけなければならない。また、チームキャプテンは、胸の番号の下に規定のマークを付けることとする。
- (2) 監督は、記録席に最も近い位置でチームベンチに座る。また、他のメンバー同様、コート上の選手に指示を与えてよい。ラインジャッジの判定を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延長戦からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらでも歩きながらでも指示を出すことができる。
- (3) ベンチスタッフは、統一されたウェアを着用する。部長や監督がジャケットを着用し、その他のスタッフが統一された服装であれば許可される。ただし、統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (4) 公式練習を含め、競技場内には正式にエントリーされたメンバー以外は立ち入らないようにする。

4. リベロ・プレーヤーについて

- (1) リベロ・プレーヤーは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。リベロベストの着用は認めない。
- (2) リベロ・プレーヤーは、試合ごとに2人まで登録することができる。

5. 試合当日の日程について

- (1) 会場の開館時刻は8時30分とし、別に定める日程で進行する。
※女子会場8:00よりコート設営を行います。各チーム指導者の方はご協力お願いいたします。
- (2) 開会式、閉会式は執り行わない。1~3位のチームについては、コート表彰を行う。
- (3) 第1試合目以降は、追い込み方式をとり、原則、前試合終了10分後にプロトコールを開始する。

6. 試合前、試合間の練習について

- (1) 第1試合目までの設定時間については、以下のとおりとする。

| | |
|-------------|--------------------------|
| 8時30分 | 開場（各チームは、待機場所に移動し、準備を行う） |
| 8時30分~9時05分 | フリー練習 |
| 8時45分~ | チーム受付・監督会議（組み合わせ抽選含む） |
| 9時05分~9時15分 | 第1試合設定練習 |
| 9時19分 | 第1試合プロトコール |
| 9時30分 | 第1試合開始 |

- (2) 公式練習中は、近接したコートにボールが入らないように、登録選手、スタッフでボールコントロールを行う。
- (3) 公式練習を両チームが別々に行う場合、ネットを使用しているチームの妨げにならないよう、もう一方のチームはエンドライン後方のフリーゾーンまたは自チームベンチ前にてウォームアップを行う。
- (4) 試合間の練習は、近接したコートにボールが入らないように配慮しながら行う。フロア以外の館内や外でのボールを使った練習は禁止する。

7. 審判・補助役員について

- (1) 参加チームの帯同審判員で主審・副審を行うものとする。各チームの帯同審判員の1名以上は、有資格者であること。
- (2) 組み合わせに記載されているチームが補助役員を担当する。
補助役員は、線審4名、記録2名、点示2名の計8名で行う。
- (3) 补助役員は、プロトコールの開始に間に合うように集合し、所定の位置につくようとする。
- (4) 主審・副審は、規定の審判着を着用すること。
- (5) 線審用のフラッグは各チームで準備すること。

8. 画像や映像の取り扱いについて

- (1) 撮影許可証を身につけたものしか撮影を許可されない。撮影許可証は、各チーム最大5枚までとし、大会終了後必ず本部に返却すること。
- (2) 大会に関わる画像や映像を、許可なくWEB上に公開することは禁止する。ただし、会場内や体育館前などで、当該チーム関係者のみが写っている場合は掲載可能とする。
- (3) WEB上に、特定のチームとの試合内容・解説や別チーム・選手の評価等の書き込みを禁止する。ただし、謝意のみを伝えること、当該チームや選手が、大会全体を通じて得たこと等は掲載可能とする。
- (4) いずれの場合もチーム責任者が内容を確認し、責任をもつこととする。
- (5) 撮影に関する留意すべき事項が守られていないチームは、来年度の参加を見送るなどの措置を行うものとする。

9. その他

- (1) ウォームアップエリアを設けるが、エリア内のボールの使用は禁止する。
- (2) セット間はエンドライン側のフリーゾーンでボールを使用することができるが、隣のコートの妨げにならないように配慮し、パス程度とする。
- (3) ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用品（消毒用品含む）・タオル・ボール以外の物品の持ち込みを禁止する。ただし、試合中のボールかごは競技エリアの外まで下げるとしている。（空きチームも同様）
- (4) 試合中、汗でコートが濡れた場合は、速やかに各自のタオルでふき取る。主審又は副審の指示でモップを使ってよい。
- (5) タイムアウトの要求は、オフィシャルハンドシグナルを明確に示して要求する。サブスティチューションについては、クイックサブスティチューションシステムを採用する。
- (6) 試合開始時や試合終了後には、選手同士や審判団（主審・副審）との握手を励行する。
- (7) 大会の目的を理解し、バレーボラーとしてふさわしくない行為はしない。（威嚇や暴言、挑発行為等）
- (8) その日の競技に関する連絡事項は、朝のチーム受付・諸連絡で各チームの代表者に伝える。それ以後は、変更が発生するたびに事務局LINEや館内アナウンス等で各チームに周知徹底する。

10. 会場より

- (1) 利用規則に従い、マナーのある行動に努めてください。特に、駐車場の利用、上下足の区別については、十分に配慮し、保護者への連絡も含めチーム内で徹底してください。
- (2) 白梅総合体育館の駐車場は各チーム5台までとする。駐車場以外への駐車は認めない。
その他の車はハイランド落合に駐車すること。テニスコート前は駐車禁止とする。
駐車許可証の無い車両は駐車禁止とする。駐車許可証はダッシュボードに掲示すること。
- (3) 貴重品の管理等は、各チームで責任をもって行ってください。
- (4) 各チームで出たゴミ等は、必ず持ち帰ってください。お帰りの際には、体育館の美化、清掃にご協力ください。
- (5) 忘れ物が無いようにご注意ください。
- (6) 体育館内のコンセントの利用は禁止です。